

## 飯島賢二の 『恐縮ですが...一言コラム』

第 292 回 今年のアクション・テーマ

2009.1.4

2009 年も、しばらくは明るい材料が見えそうにない。誰を信じて、何に頼って、どうしたらいいのか...世の中、みんな迷っている。

こんな時だからこそ、もう一度、冷静に状況を見直してみる。原点に戻ってゆっくり考え直して見ると、本当は、それほど変わっていないことに、気が付くかもしれない。

環境や条件や事情は、確かに大きく変わっている。しかし、本質的なことはそれほど変わったわけではないと思っている。家庭も、仕事でも、社会的お付き合いも、そのすべての根幹である「人間」は、恐らくそれほど変わっていないのだろう。

ただ、ここ数年、“表面的激変の流れ”の中で、かつての心地よい人間関係を忘れてしまったのかもしれない。実体のないバブル、儲け至上主義のビジネスモデル、相手を蹴落としてものし上がる成果主義、実力覇権思想の結果の格差...毎日のようにこんな活字が新聞に躍ると、確かに価値観も変わってしまうのかもしれない。

こんな時だからもう一度、この人間関係を原点に戻すこと、今年のアクション・テーマにしたいと思っている。これこそが正に、「百年に一度」のチャンス！2009 年は、そんな年にしていきたいと思っている。だから、今年はこれ（ ）で行く！！

2009 年アクション・テーマ

ほほえ  
微笑みかけて

ささ  
支えあい

こえ あ かた  
声かけ合って、語りかけ

わす  
忘れぬように

こころ  
心がけ